

# 鹿駅まちづくり活動ニュース Vol.7

編集・発行／鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ事務局  
(鹿児島市 都市再開発課 Tel. 099-216-1388)

## 鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ 第7回 が開催されました!



### 当日の次第

1. 開会
2. イベント幹事会よりの報告
3. 事務局説明
4. ワークショップ  
『将来の目標を考えよう!』
5. 閉会

平成21年2月10日(火曜日)、午後6時半から鹿児島市役所 会議室にて今年度最後となる『第7回鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ』を開催しました。

今回は、『将来の目標を考えよう!』というテーマで、第6回ワークショップで話し合った具体的なアイデアから重点的に取り組むべきものを抽出するとともに、今後の推進体制等についての検討を進めました。



### 鹿児島駅周辺まちづくりワークショップとは

まちづくりの主役である地域住民等が行政と密に連携しつつ地域が主体となった実行力の高いまちづくりに向けて、地域の価値や問題点を共有した上で、まちづくりの指針となる「まちづくりガイドライン」の作成に取り組む場です。

### これまでのワークショップと「まちづくりガイドライン素案」との関係

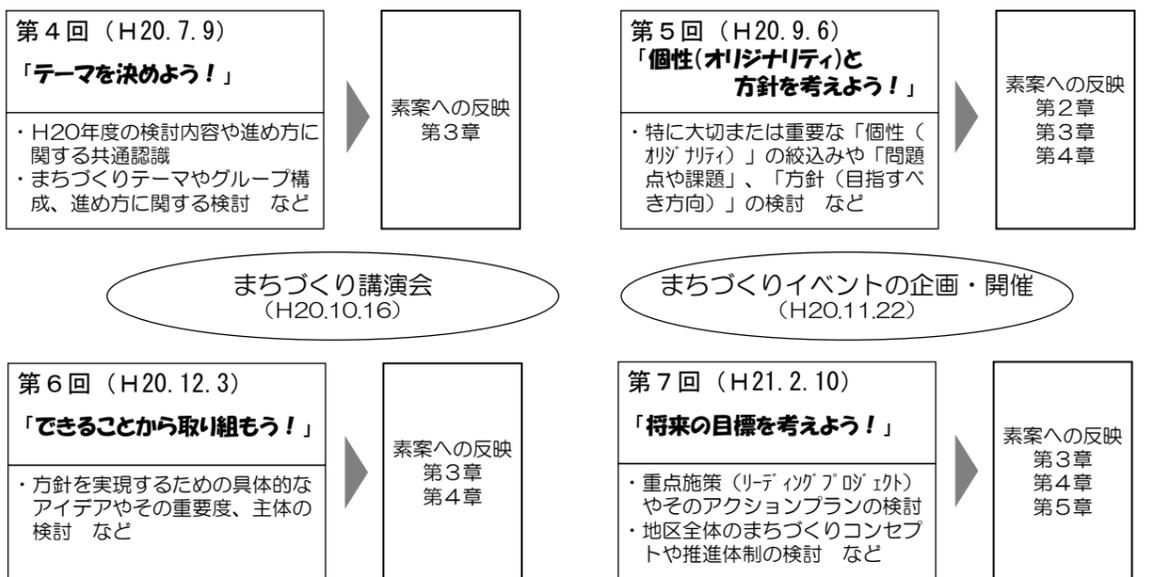
平成19年度

|   |  |   |
|---|--|---|
| <p>第1回 (H19.12.17)<br/>鹿児島駅周辺のまちづくりを考えよう!<br/>「わがまちの宝・魅力!」</p> <p>・会合の目的・意識・進め方に対する共通認識づくり など<br/>・まち歩きに向けた準備</p> | <p>第2回 (H20.1.26)<br/>「まちの宝を発見しよう!」</p> <p>・まち歩き・タウンマップづくりによる地域価値の共有</p> | <p>第3回 (H20.2.27)<br/>「これからのまちづくりを考えよう!」</p> <p>・今後の議論テーマの掘り起こしやガイドライン基本構成案の検討 など</p> |
|---|--|---|

### まちづくりガイドライン 基本構成案 作成

第1章 鹿駅周辺ガイドラインとは  
第2章 わたしたちが大切にしたい宝  
第3章 めざしたい将来の姿とまちづくりの目標  
第4章 まちづくりの方針  
第5章 まちづくりを実践するために

平成20年度 (まちづくりガイドライン素案作成に向けた具体的な検討)



### まちづくりガイドライン素案 作成

平成21年度～

まちづくりガイドライン策定/具体的な取り組みの実施

### あとがき

ワークショップ参加者の皆様、活発な議論ありがとうございました。皆様のご意見を基に『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン素案』を作成していきます。今後とも、引き続きよろしくお願い致します。

### 【お問い合わせ先】

鹿児島駅周辺まちづくりワークショップに関するご質問などは下記にお問い合わせ下さい。

鹿児島市 建設局 都市計画部 都市再開発課

Tel : 099-216-1388 / Fax : 099-216-1398 / E-mail : tosisai8@city.kagoshima.lg.jp

## ワークショップの概要

今回のワークショップでは、担当テーマの観点からみた「目標（地区全体のまちづくりコンセプト）」のほか、実現に向けてまず検討を進めていくべき「重点施策（リーディングプロジェクト）候補」や鹿児島駅周辺地区全体の「まちづくり推進体制」等について話し合いました。

### 各グループ成果のまとめ（共通点や共通のキーワードなど）

○地区全体のまちづくりコンセプトにおける共通のキーワード

上町

楽しむ

歴史

○共通の重点施策（リーディングプロジェクト）候補

マップづくり／継続したイベント（さるっきんぐ）  
（その他 空き地・空き店舗対策／人的交流活動／情報発信）

○まちづくり推進体制に関する共通の考え

現ワークショップメンバーを主体とした推進組織を形成  
様々な活動組織との連携  
継続的な組織運営に向けた、活動費用の確保

## グループ①：活力・賑わい（商業活性化）

《商業活性化の観点からみた目標  
（地区全体のまちづくりコンセプト）》

「世界遺産にふさわしいまちづくり」  
～ 住民の視点を捉えた「上町まちづくりサミット」による大胆な発想の提案 ～

《重点施策候補》

付加価値（ストーリー性）を持った  
「空き地・空き店舗の対策・活用」「モデル商店街づくり」

《まちづくり推進体制》

- ・現ワークショップメンバーを中心に、そのまま「上町まちづくりサミット」として組織化
- ・広告収入や行政の支援事業活用による活動費用の確保 など



## グループ②：活力・賑わい（土地・施設の利活用）

《土地・施設の利活用の観点からみた目標  
（地区全体のまちづくりコンセプト）》

「住む人、訪れる人にとって  
鹿児島駅を中心とした魅力あるまちづくり」

《重点施策候補》

停滞を食い止めるための  
「常設フリーマーケットを中心とした  
空き店舗、空き地の多目的な活用」

《まちづくり推進体制》

- ・通り会、商店街、町内会、マンション自治会等が一体となった（住民と通り会連合会が連携する）まちづくり推進体制
- ・学校、PTA、児童の参加協力 など



## グループ③：回遊・交流（旧安全・安心）

《回遊・交流の観点からみた目標  
（地区全体のまちづくりコンセプト）》

「古きよき鹿児島に出会える 歩いて楽しいまちづくり」

《重点施策候補》

より多くの住民や来訪者でつくる テーマ別に分類した「マップ」  
さるっきんぐの方法を多様化させる 「サイクリングガイド」

《まちづくり推進体制》

- ・現ワークショップメンバーが主体となり、出来るだけ多くの住民、企業や事業者等が協力・連携するまちづくり推進体制
- ・マップへの協賛金やサイクリングのレンタル料などによる活動費用の確保 など



## グループ④：街並み景観・自然環境

《街並み景観・自然環境の観点からみた目標  
（地区全体のまちづくりコンセプト）》

「鹿児島発祥の地、上町の歴史的雰囲気と自然環境を守り  
やすらぎあるまちづくり」

《重点施策候補》

地域住民に知ってもらうための「地域の宝マップづくり」  
環境を維持するとともに、地域の自然に興味をもってもらうための  
「樹木の種類調査と名前づけ」

《まちづくり推進体制》

- ・現ワークショップメンバーを中心に活動をはじめ、徐々に活動の輪が広がるようなまちづくり推進体制
- ・市の補助制度を活用した活動費用の確保 など



## グループ⑤：歴史・文化

《歴史・文化の観点からみた目標  
（地区全体のまちづくりコンセプト）》

「歴史と海の薫りを楽しむ 上町界隈のまちづくり」

《重点施策候補》

まちの魅力高めるとともに、歴史文化を次世代へ継承するための  
「さるっきんぐ（バージョンアップ）」「多様な情報発信」

《まちづくり推進体制》

- ・現ワークショップメンバーを主体としたまちづくり推進組織
- ・H20年度ワークショップのグループ構成を基本とした部会発足
- ・HPでの情報提供等により事業者、個人等からの寄付や助成金、マップ等の益金による活動費用の確保 など

